「交通心理学研究」投稿・審査・編集規程

【投稿】

1. 本誌は，交通心理学の未公刊の展望，研究論文，報告の各論文の投稿を受け付ける。
2. 論文の投稿資格は，著者（複数名の場合は，少なくとも第一著者）が日本交通心理学会の会員であることを条件とする。
3. 投稿者は，別に定める執筆の手引きに従い投稿原稿を作成し，編集委員長に送付する。

【審査】

4. 編集委員会は下記の論文を審査する。
   ① 展望 Review：幅広い文献のレビューから交通心理学の今後の展望を与える理論的な論文。
   ② 研究論文 Article：問題提起と実験・調査・事例研究などに基づく新規性，有用性，論理性を備えた実証的な論文。
   ③ 報告 Report：社会的な実践事例の報告や，調査・統計等の解析資料，あるいは諸外国の事情紹介など，公表することが社会的に有用であるデータを中心とする論文。

   論文の長さは刷り上り 10 頁以内が望ましい。ただし，超過が認められることがある。
5. 編集委員会は，編集委員長に投稿原稿が着信した日を論文の受付日として記録する。原稿の受付日は掲載論文の末尾に記載する。
6. 編集委員長は，原稿の受付日から 2 週間以内を目途に編集委員会を開催し，審査者 2 名を選定する。
7. 編集委員長が編集委員会をすみやかに開催しないときは，編集委員長代理が委員長に代わって開催し，編集委員長代理が開催しないときは，事務局長が委員長代理に代わって開催する。
8. 審査者は投稿論文について掲載の可否とその理由を記載し，編集委員会に送付する。審査者の審査期間は 1 ヶ月を目途とする。
9. 編集委員長は，審査者から審査結果が提出された後にすみやかに編集委員会を開催し，編集委員会としての審査結果通知案を審議する。
10. 投稿論文を受け付けてから編集委員会の審査結果を投稿者に通知するまでの期間は，2 ヶ月を目途とする。
11. 編集委員会からの審査結果通知が投稿受付後 3 ヶ月を越えても投稿者に届かない場合には，投稿者は編集委員会に対して審査結果の通知を請求することができる。
12. 投稿論文の審査中は投稿者と審査者は互いに匿名とする。
13. 編集委員会は，審査者の意見を含み，審査結果を著者に通知する。この際，同委員会は投稿者に対し，投稿論文の内容や表現に修正や変更を要求する場合がある。
14. 審査結果において修正の要求を受けた投稿者は 3 ヶ月以内に編集委員会に対して諾否を回答する。応諾においては修正原稿を同委員会宛てに送付する。投稿者が投稿を取り下げる場合は，投稿取下げの回答を送付する。投稿者からの回答が 3 ヶ月を越えても無い場合には，投稿者が投稿を取り下げたものと見なし，その後に投稿があっても新規扱いとする。
15. 編集委員会は，最終的に掲載の採否に責任を持つ。
16. 編集委員会は，投稿論文の掲載を決定した日を論文の受理日とし，投稿者に通知する。受理日は受付日と併記し，掲載論文の末尾に記載する。

【編集】

17. 編集委員会は掲載する論文に新たな区分を適宜設けることがある。
18. 採択された原稿は，印刷の体裁の統一を図るために字句や図表が変更されることがある。
19. 投稿者による校正は原則として 1 回とする。投稿者は論文の内容にかかわるような加除訂正をしてはならない。
20. 編集委員会は，投稿原稿の末尾に添付された「著者表記」をもとに著者の所属機関などの表現を勘案し，編集し，校正段階で投稿者に提示する。
21. 別刷りは投稿者の実費負担とする。1 部から 50 部まで部数にかかわらず 5 千円，それを超過する分は 1 部につき百円とする（消費税別）。
22. 掲載された論文の著作権は本学会に帰属する。

投稿・審査・編集規程の最新の情報については，学会ホームページを確認のこと。

附則　この規程は，2024 年 6 月 1 日より施行する。

Presented by Medical*Online

（2024 年 6 月 1 日版）

「交通心理学研究」執筆と投稿の手引き

I　論述の原則

1. 本文は和文または英文で記載する。
2. 本文が和文の場合は題目と著者名は日本語と英語の両方を記載する。
3. 記述は読みやすく，心理学の学術用語を的確に使用し，現代仮名づかい，常用漢字，算用数字を用いる。
4. 和文の句読点は，コンマ「,」とマル「。」，英文の場合は，コンマ「,」とピリオド「.」を用いる。
5. 投稿原稿は A4 用紙にワープロ横書きで記載する。
6. 本誌の本文は横 24 文字，縦 42 行の左右 2 段組に刷りあがる。投稿原稿は，その形式をそろえる必要はないが，刷りあがりのページ数を数えやすいような書式で作成することが望ましい。
7. 章節は，中央大見出しを章とし，節は番号を振った見出しとし，次に横小見出しにする。その順に見出しの大きさを用いる。

II　原稿の作成

II-1 表紙の作成

1. 原稿（展望・研究論文・報告）の第 1 ページ（表紙）には，題目，著者名，所属機関名を記載し，その下にそれぞれの英語表記を書く。続けて，英文抄録，英語のキーワードを記し，本文は記載しない。
2. 英語題目では，各単語の頭の文字を前置詞・冠詞類以外は大文字にする。
3. 英文抄録は 200 語以内とする。
4. キーワードは 5 語程度を英語で記し，原則として小文字を使用する。

II-2　本文・図表の記述

1. 原稿の第 2 ページから，本文を記載する。
2. 方法は，実験や調査の追試が可能な十分な情報を盛り込む。
3. 統計の記述は，科学的な結論を導く根拠となりうるものとし，近年刊行された「交通心理学研究」に準じるものとする。なお，交通心理学研究 Vol. 39 以降より，日本心理学会の「執筆・投稿の手びき（2022 年版）」に準拠しており，近年刊行された「交通心理学研究」として，Vol. 39 以降を参照すること。
4. 分析結果の記述について，日本心理学会の「執筆・投稿の手びき（2022 年版）」では効果量およびその信頼区間の記載を求めており，交通心理学研究においても同統計量を記載することが望ましい。
5. 図表および論述の重複を避け，簡潔にして十分な記載を心がける。
6. 図は軸が表すものやその単位を明記し，誤差棒を用いる場合はそれが表すものを，補足説明として図の下に置く。
7. 図は Fig. 1，Fig. 2…のように通し番号を振り，題をつける。挿入位置は本文中に指定する。写真も図として扱う。
8. 図は白黒仕上がりである。著者がカラー印刷を希望する場合は相応の実費を著者負担とし，カラー印刷の必要性は編集委員会で審議する。
9. 表は Table 1，Table 2…のように通し番号を振り，題をつける。挿入位置は本文中に指定する。
10. 図表については，先述の日本心理学会の「執筆・投稿の手びき（2022 年版）」に準拠し，以下のようにすること。
    （1）図の番号は，論文中に示す順序に従って Fig. 1，Fig. 2…のように算用数字で通し番号を付ける。改行して図の題を示す。
    （2）図の上に，図の番号および図の題を左そろえで記す。
    （3）図の題は，できるだけ簡潔にする。また図の題に用いる用語は本文と一致させる。
11. 論文の内容に関連する営利を目的とする団体等にかかわる利益相反（COI：Conflict of Interest）がある場合には開示する。

II-3　文献

1. 文献は本文に続けて記載する。
2. 各文献に番号はつけない。
3. 引用の仕方と文献の記載方法は日本心理学会の「執筆・投稿の手びき（2022 年版）」に倣うこと。手びきは，日本心理学会のホームページ http://www.psych.or.jp/ の「刊行物のご案内」からダウンロードできる。なお，国際的識別子（DOI：Digital Object Identifier）が付されている場合には記載する。
4. 各文献は行の先頭から記載し，2 行目以降は 1 字分下げて記載する。

Presented by Medical*Online

II-4　英文抄録の和訳

原稿の末尾に，表紙に記載した英文抄録の和訳を添付する。

II-5　謝辞・付記

必要に応じて，謝辞，助成を受けた研究費などに関する付記を記載することができる。

III　原稿の送付

投稿は，以下の指示に従って作成したPDFファイルを，編集委員長宛に電子メール（末尾に掲載）で送付する。なお，投稿の確認ができない場合は，末尾に示す投稿確認先に問い合せること。

① 表紙，本文（文献），図表，英文抄録の和訳，謝辞・付記の順にページ番号を付して一括した論文原稿ファイル（図表，英文抄録の和訳，謝辞・付記は，1点ずつ別のページに記載する。）

② 上記のファイルから著者名（所属機関名），謝辞・付記などの投稿者に関する情報を除外した論文原稿ファイル

③ 投稿論文に密接に関連する既刊の論文，引用論文の中に広く公刊されていない論文のファイル（任意）

④ 投稿添付票ファイル（HPからダウンロードのこと）

⑤ 投稿チェックリストファイル(HPからダウンロードのこと)

執筆と投稿の手引きの最新の情報については，学会ホームページを確認のこと。

論文投稿先：交通心理学研究編集委員長
E-mail　chief.editor@jatp-web.jp
投稿確認先：日本交通心理学会事務局
〒160-0004　東京都新宿区四谷4-32-8
YKBサニービル
E-mail　staff@jatp-web.jp
電話　03-3353-0737
FAX　03-3351-5120

Presented by Medical*Online

（2024 年 6 月 1 日版）

「交通心理学研究」投稿添付票

投稿区分（□で囲む）	展望　　研究論文　　報告　　その他
日本語題目	
英語題目	

	日本語	英　語
第 1 著者名		
所属機関・部局		
入会状況 （いずれかに○印を付す）	会　員　　非会員	
会費納入状況 （いずれかに○印を付す）	済　　未	
第 2 著者名		
入会状況 （いずれかに○印を付す）	会　員　　非会員	
会費納入状況 （いずれかに○印を付す）	済　　未	
所属機関・部局		
連絡代表者名		
連絡先住所	〒	
連絡先 TEL/FAX		
連絡先電子メール		

注 1　著者名は，論文に対する貢献度の大きい順番に著者を並べること。記入欄は著者人数に応じて設定のこと。
注 2　所属機関の名称は，日本語・英語表記共，機関で用いる正式名称を記入のこと。
注 3　所属機関を退職した著者は，論文作成に関わった時に所属していた機関と職名あるいは名誉教授などの称号を用いることができる。
注 4　社会人の大学院学生などの理由で所属機関が複数ある場合には，複数記載する。

抜刷部数	部
本誌刷上りの予想ページ数	ページ
提出原稿のページ数（本文と文献）	ページ
提出総ページ数（表紙　本文　文献　図　表　謝辞・付記）	ページ
図表などの数	図（　）点　　表（　）点　　写真（　）点　　謝辞・付記（ あり　なし ）

Presented by Medical*Online

（2024年6月1日版）

「交通心理学研究」投稿チェックリスト

各項目の内容が正しく対応されているかを確認して，項目を蛍光ペン表示するか，□などで囲む。

1. 書式・提出物
   （1） 用紙，文字・行数などの書式設定
   （2） 規定ページ数
   （3） ページ番号
   （4） 図表挿入箇所の表示
   （5） 論文題目（日本語）
   （6） 論文題目（英語）
   （7） 著者名・所属機関名（日本語）
   （8） 著者名・所属機関名（英語）
   （9） 英文抄録
   （10） キーワード
   （11） 本文
   （12） 文献
   （13） 図表
   （14） 英文抄録の和訳
   （15） 謝辞・付記
   （16） 著者情報を含む原稿一括ファイル（表紙～謝辞・付記順）
   （17） 著者情報を除く原稿一括ファイル（著者名・所属機関名を除外した表紙～英文抄録の和訳順）
   （18） 審査の参考となる論文コピー（任意）
   （19） 投稿添付票

2. 表記
   （1） 日本語の文法（主語・述語・助詞）
   （2） 英語の文法（ネイティブチェック）
   （3） 句読点の統一性
   （4） 文献記載書式（著者数，氏・名，「.」・「,」・「;」）
   （5） 本文中の引用文献と文献リストの対応
   （6） 文献リストの順序（アルファベット順，刊行年順）
   （7） 統計量の記載書式

3. 図表
   （1） 図表等の重複した記載の回避
   （2） 図表番号の規則性
   （3） 本文中の図表参照と実際の図表の対応

4. 倫理規範
   （1） データの正確性
   （2） 二重投稿の回避
   （3） 未刊行
   （4） 連名順序（貢献度の適切性）
   （5） 引用・出典の明記
   （6） 研究協力者のインフォームドコンセント
   （7） 研究協力者の負荷・リスク対応
   （8） 研究協力者に対するデセプションの事後対応
   （9） 個人・団体・機関の匿名性保障
   （10） 用語の適切性（ハラスメント，差別）
   （11） 研究協力者の個人情報の秘匿，保護など，研究倫理に関する論文中の記載，または所属機関等の倫理委員会の承認を受けたことの記載
   （12） 利益相反（COI：Conflict of Interest）の確認と必要に応じて開示

5. その他

第一著者は日本交通心理学会への会費が納入されていることを確認し，納入されていない場合には，適切な処理を行うこと。

投稿のチェックリストの最新の情報については，学会HPを確認のこと。

Presented by Medical*Online